

いちめんのなののはな

平成31年 4月19日(金)
こ ち すす ま
校 長 鈴 木 こと
誠

「がっこうだいすき」1年生

校庭では、桜の若葉が陽光を浴び、風に踊ります。そのみずみずしさは、1年生の子供たちの滢刺とした姿と重なります。ストローを牛乳のパックに刺すことさえ思うようにできなかった子供たちですが、今では、お代わりを楽しみにする姿さえ見られます。また、給食当番さんたちのエプロン姿も板についてきています。箸の持ち方や使い方が上手なお子



んが多いことも印象的です。御家庭やこれまで子供たちにかかわってきてくださった皆様の御努力に感謝します。

また、算数や国語の授業も始まっています。分かることがあれば、積極的に手を挙げる子供たち。この姿がいつまでも続くことを願うとともに、責任の重さを再認識しています。また、箸同様、鉛筆の持ち方や使い方についても、上手なお子さんが多いようです。これが継続または向上するように努めます。

また、算数や国語の授業も始まっています。分かることがあれば、積極的に手を挙げる子供たち。この姿がいつまでも続くことを願うとともに、責任の

そして、休憩時間になると、子供たちは運動場に飛び出します。教室に一人もいないことも珍しくありません。シーソー、ブランコ、ジャングルジム、ターザンロープ、おにごっこ。子供たちの笑顔が輝きます。



全国学力・学習状況調査

(4月18日・木)

国語科(45分)、算数科(45分)、質問への回答(20分)を実施しました。分析結果を本校の教育の見直しと改善に反映させます。



任命式（4月16日・火）「自分たちで学校をよりよく」

学級の組織が決まり、第1回の委員会が実施されました。そして、各委員会の委員長が選出されました。

選出された委員長たちに、任命証を授与しました。右の画像から分かるように、その立ち姿からも、やる気が伝わりました。この8人を中心に、実りある各委員会の取り組みが展開されることに加えて、組織的に自治することを子供たちが学ぶことを願っています。また、そうなるように努めます。



さて、委員会を決める際に、よくある場面が、委員会への希望が重なることです。委員会の委員になって学校や学級のために尽力したいという気持ちはとても素晴らしいことです。しかし、委員になれる人数は限られています。大きな問題のように見えますが、実は、そこに子供たちが成長するチャンスがあるのではないかと思います。

ある学級での委員会を決める場面が心に残ったので、ここに記します。担任の先生が「譲（ゆず）り合えるかな」と問いかけると、**気持ちよく譲れるお子さん**があったそうです。ところが、なかには、そうはならなかった委員会もあったそうです。そこで、担任の先生が「どうしよう」と問いかけると、子供たちは、「**これまでに自分が経験した委員会での活動の良さを伝えて、考え直してもらおう**」と、なったそうです。その結果、希望を変更するお子さんがあり、どのお子さんも希望をかなえることができたそうです。子供たちの柔軟な発想、子供たちを信じて問いかけ続けた担任の先生、他者の発言に素直に耳を傾ける子供たちの態度、自分を広げることへの挑戦など、たくさんの輝きと成長がありました。

改元に伴う「年度の名称」について

4月17日に、岡崎市教育委員会より以下のような通知がありました。

今年度の名称につきましては、改元日以後は当年度全体を通じて「令和元年度」とすることとされていますので、御留意ください。

したがって、本校でも、今年度の名称を、

- ・4月30日（火）までは、「平成31年度」とする
- ・5月1日（水）からは、当年度全体を通じて「令和元年度」とする

こととします。以前の確認では、当年全体を「平成31年度」とするとのことでしたので、様々な方にそうお伝えしており、多くの皆様に御迷惑をおかけすることをお詫びします。また、年度途中での切り替えのため、十分に留意をいたしますが、今後の文書に年度表記の誤り等が発生する可能性があることを御理解と御承知いただけると幸いです。